

## 第46回 苫小牧市地域協議会次第

日時：平成29年8月23日（水）午後7時～

場所：植苗ファミリーセンター

### 1 開 会

### 2 あいさつ

北海道総合政策部交通企画監	黒 田 敏 之
苫小牧市副市長	佐々木 昭 彦

### 3 地域世話人の選出

### 4 議 題

#### 【報告事項】

- (1) 住宅防音対策の進捗状況等について
- (2) 地域振興対策の進捗状況等について
- (3) 新千歳空港周辺地域振興基金について
- (4) 平成28年度航空機騒音測定結果について
- (5) 新千歳空港における最近の動向について
- (6) その他

### 5 閉 会

#### <配付資料>

- 資料1 住宅防音対策の進捗状況等について
- 資料2 地域振興対策の進捗状況等について
- 資料3 新千歳空港周辺地域振興基金について
- 資料4 平成28年度航空機騒音測定結果について
- 資料5-1 道内空港運営の民間委託について
- 資料5-2 新千歳空港における最近の動向について

## 住宅防音対策の進捗状況等について

### ＜苫小牧市＞

#### 1 平成28年度の実績等について

##### (1) 実施方針

平成28年度工事希望者を以下の評点基準により順位付けし、そのうちの上位の方を対象に現地調査を実施し、基準に該当する住宅を実施。

##### [評点基準]

- ・騒音の影響の大きい地域
- ・障がい者や要介護者・高齢者(65歳)・乳幼児の居住する住宅
- ・内窓や冷房装置の設置工事のみを希望する場合

##### (2) 平成28年度の実績

区 分	助成申込・ 内定件数	工事实績件数	翌年度件数
一般住宅	36	11	25
集合住宅	1	0	1
計	37	11	26

#### 2 平成29年度の進捗状況等について

##### (1) 実施方針

- ・平成28年度に現地調査を実施し、「防音工事助成申込書」が提出された住宅の工事の完了を最優先。
- ・平成28年度、29年度の工事希望者に係る現地調査については、選定方法を見直し、より工事ニーズの高い方を優先して実施。

##### (2) 平成29年度の進捗状況(予定)

区 分	当初予算	補正予算	計	翌年度件数
一般住宅	14	2	16	9
集合住宅	1	0	1	0
計	15	2	17	9

#### 3 来年度以降の対応について

##### (1) 工事に係るニーズの把握

現地調査にあたっては、業者立会のもとで財団から工事内容等を説明し、希望する工事内容や時期に係るニーズを確認します。

##### (2) 設計業務の前倒し

工事の実施にあたっては、希望する工事年度の前年度までに設計業務を完了させ、希望する時期に着工できるよう、事前の準備を進めます。

地域振興対策事業の進捗状況等について  
 < 苫小牧市 >

(事業の概要及び進捗状況)

事業名		進捗状況	
		H28年度	H29年度以降
植 苗	公営(道営)住宅の整備	・地権者交渉 ・建設予定地に係る支障物件調査	・H29年度：地盤調査、外構実測・実施設計、基本・実施設計 ・H30年度：造成工事・本体工事(～H31年度)
	道の駅関連施設の整備	・施設のあり方等について市と住民で協議	・H29年度：基本・実施設計 ・H30年度：本体工事 <別添1 参照>
	冷暖房機器等の設置	・住宅防音工事と合わせて実施 H28年度(実績)～4件(118万円)	同 左 ・H29年度(予定)～12件
	住宅建設が可能となる区域拡大の検討	・植苗星ヶ丘地区の地区計画策定(H28.11.18 苫小牧市において告示)	
沼ノ端	複合施設(児童センター、行政窓口等)の整備	・調査・設計業務(～H29.6)	・H29年度：本体工事(～H30年度) <別添2 参照>
	文化交流施設の整備	・施設のあり方等について市と住民で協議	・施設のあり方が決まり次第、基本・実施設計等に着手
勇 払	総合福祉会館の改修	・施設のあり方等について市と住民で協議	・H29年度：本体工事

## ウトナイ交流センター展望施設整備事業の概要について

### 1 施設整備の目的

新千歳空港の24時間運用拡大に伴う航路下地域との合意事項に基づき、植苗地区の地域振興対策として、苫小牧市ウトナイ交流センターに展望台を整備する。

地域の要望を踏まえ、自然環境との調和を図りながら、同センターの集客力向上による地域の活性化を促進する。

### 2 整備予定地

苫小牧市字植苗 156 番地の 30



### 3 施設の概要（予定）

構造 鉄筋コンクリート造3階建

延床面積 300 m<sup>2</sup>程度

### 4 整備スケジュール（予定）

平成29年度 設計（6月補正）

平成30年度 施工（30年中の供用開始予定）

年度	平成29年度	平成30年度
内容	設計	施工 供用開始

## 沼ノ端鉄北地区複合施設整備事業の概要について

### 1 施設整備の目的

新千歳空港の24時間運用拡大に伴う航路下地域との合意事項に基づき地域振興対策として、沼ノ端地区に「沼ノ端鉄北地区複合施設」を整備する。

地域の要望に基づき、子育て支援と地域交流の拠点をつくることを目的とし、幼児から高齢者まで多世代にわたる地域住民が、多様な利用と交流のできる施設とする。

### 2 施設の機能

苫小牧市東部地域の拠点施設として、児童センターのほか行政窓口や多目的スペース等の機能を兼ね備えた複合施設とする。

- ・ 大型児童センター
- ・ 出張所
- ・ 集会室



### 3 整備予定地

苫小牧市北栄町3丁目3番地1  
(沼ノ端スケートセンター西隣)

### 4 スケジュール（予定）

平成29年度 実施設計の実施（28年度～）

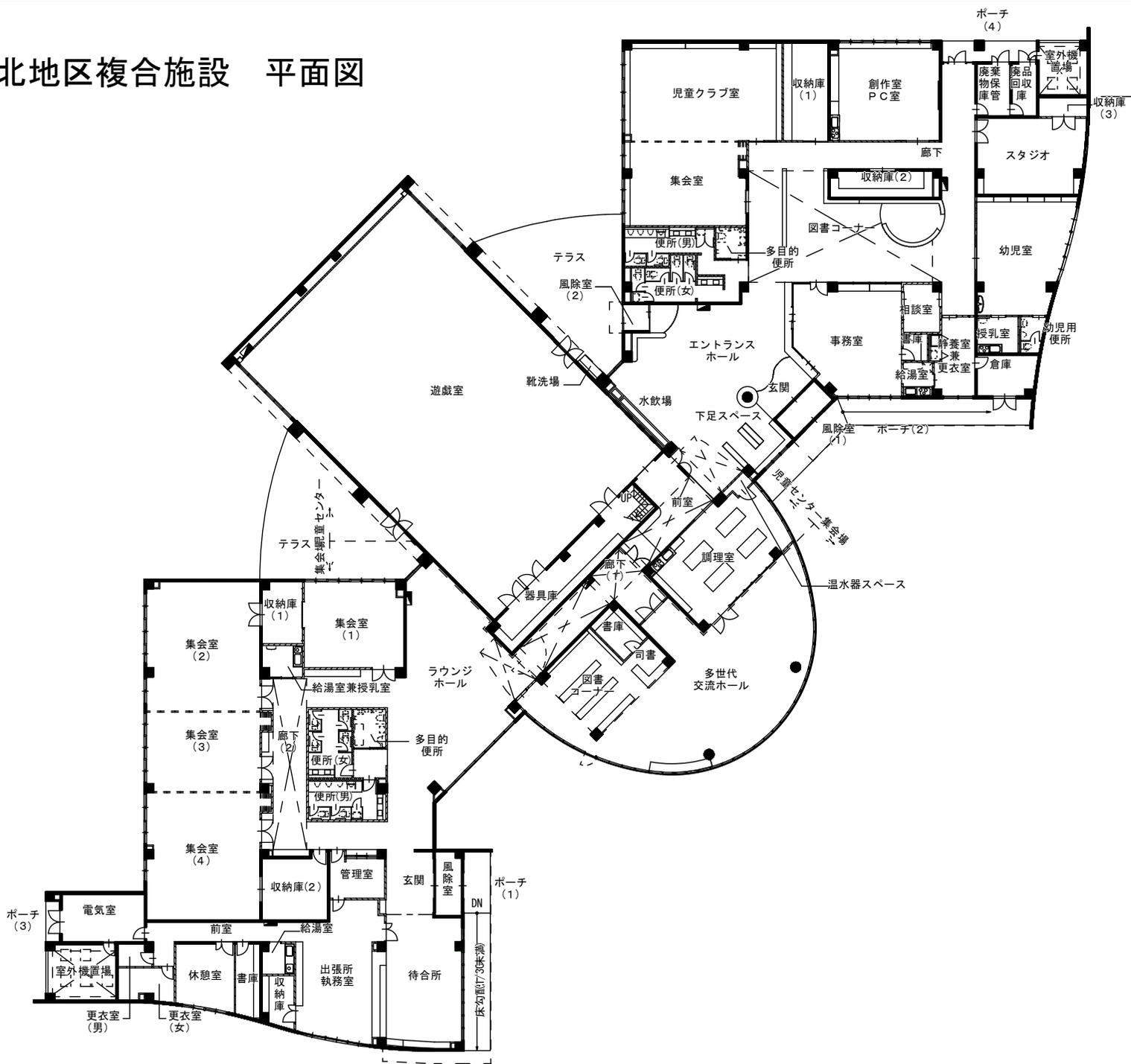
整地工事

本体工事（～30年度）

平成30年度 供用開始（10月）

年度	平成29年度									平成30年度														
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
設計	→ 実施設計																							
工事等				→ 整地工事			→ 本体工事												供用開始					

# 沼ノ端鉄北地区複合施設 平面図



# 沼ノ端鉄北地区複合施設 立面図



北東側



南東側



南西側



北西側

## 新千歳空港周辺地域振興基金について

### ■ 基金概要

造成目標額	平成27年度末 造成済額	平成28年度 新規造成額	平成28年度末 造成済額
30億円	18億4,220万円	6,045万円	19億265万円

- ・ 道内で事業を展開する企業約50社に協力を要請。
- ・ 昨年度は13社から総額7,090万円の寄附表明。
- ・ そのうち平成28年度は8社から6,045万円の寄付金の納入。

#### 【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)ローソン
伊藤組土建(株)	(株)JTB北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)アインホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)サツドラホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
(株)ラルズ	

### ■ 基金造成に向けた取組

- ・ 昨年に引き続き、道内で事業を展開する企業に協力を要請中。
- ・ 基金の確保に向け、経済界等と協議を続ける。

## 平成28年度航空機騒音測定結果について

## ■ 平成28年度民航機Lden値

- 「新千歳空港の24時間運用に関する合意書」の確認事項に基づく、平成28年度の民航機Lden値の状況は次のとおりです。

(Lden値単位：dB)

区域	設置	測定局	24時間運用 対策区域	24時間 予測W	(参考) Lden換算値	平成28年度		平成27年度	
						年間Lden値	民航Lden値	年間Lden値	民航Lden値
千歳市	北海道	東郊	区域外	59		59	45	57	51
		梅ヶ丘	75～85W	75	62～70dB	59	57	58	58
		富丘	区域外	51		54	43	50	44
		稲穂	区域外	—		60	45	57	50
		根志越東	70～75W	70	57～62dB	56	54	54	53
		旭ヶ丘	75～85W	78	62～70dB	61	59	59	60
		駒里	補完(<70W)	58	57dB未満	52	51	48	48
		あけぼの	準対(<70W)	69	57dB未満	59	49	55	49
		弥生公園	75～85W	74	62～70dB	59	57	58	58
	千歳市	青葉丘	区域外	66		66	50	66	49
		住吉	区域外	60		64	50	64	48
		東雲	区域外	56		63	46	61	42
		寿	75～85W	76	62～70dB	60	59	60	59
		北斗	区域外	51		53	39	51	33
		里美	区域外	45		46	38	43	22
駒里東		補完(<70W)	—	57dB未満	48	47	47	46	
根志越南		補完(<70W)	—	57dB未満	58	49	58	51	
苫小牧市	北海道	植苗	75～85W	74	62～70dB	56	56	56	56
		ウトナイ	補完(<70W)	69	57dB未満	53	51	49	47
		美沢	補完(<70W)	64	57dB未満	48	48	39	38
		湖畔	70～75W	73	57～62dB	56	57	55	56
		斉藤宅	補完(<70W)	66	57dB未満	46	46	38	38
		植苗公園	70～75W	—	57～62dB	53	53	50	49
		勇払	区域外	64		50	50	44	43
		沼ノ端東雲	準対(<70W)	—	57dB未満	53	52	48	47
		勇払東	区域外	—		50	51	44	44
	苫小牧市	琥珀荘	70～75W	70	57～62dB	52	51	52	51
		丹治沼	75～85W	78	62～70dB	58	58	58	58
		沼ノ端東	補完(<70W)	68	57dB未満	54	54	54	54
		沼ノ端	補完(<70W)	67	57dB未満	52	49	53	50
		植苗会館	70～75W	69	57～62dB	50	49	51	50

&lt;参考&gt; Lden57dB=WECPNL値70、Lden62dB=WECPNL値75

## □ 民航機Lden値の算出方法について

- 新千歳空港周辺における航空機騒音の監視は、環境基準の評価を目的として、新千歳空港及び隣接する千歳飛行場を使用する航空機の騒音を測定することにより行っていることから、民航機の騒音だけを識別したり分離して把握することは困難である。
- そのため新千歳空港を離着陸する航空機の騒音を把握する方法として、千歳飛行場に係る自衛隊機（ジェット戦闘機）の離着陸のなかった日を民航機の航空機騒音を測定した日とみなし算出対象とし、対象日毎のLdenの全ての値をパワー平均し、これを民航機の年間Ldenとしている。
- 平成28年度の集計対象日数は129日（約3分の1）である。（平成27年度：136日）

## □ パワー平均値について

- 環境基準に係る航空機騒音の評価も、測定された1機毎の単発騒音暴露レベルから1日毎のLden値を算出し、1年間のその全ての値をパワー平均して行うこととしている。

〔計算式〕

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left( \frac{1}{N} \sum_i 10^{L_{deni}/10} \right)$$

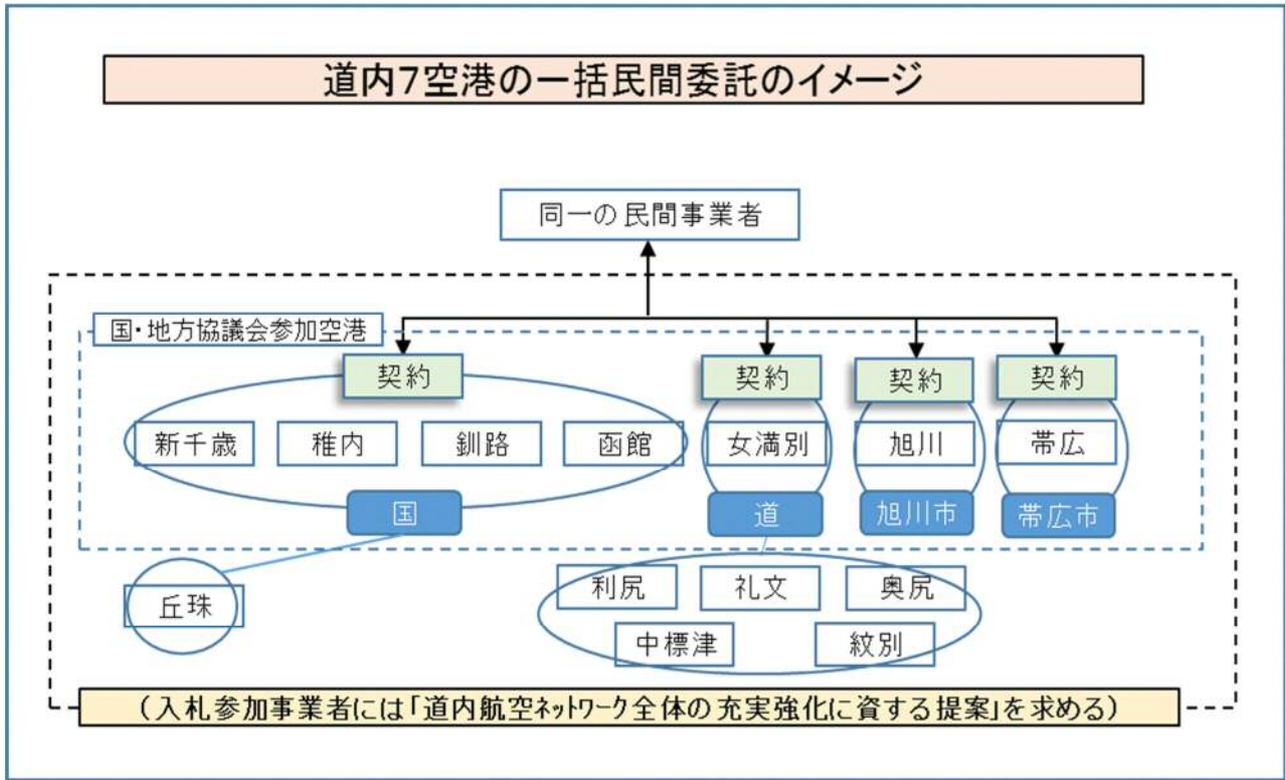
$\left\{ \begin{array}{l} L_{den} : \text{パワー平均値} \\ L_{deni} : \text{各データ値} \\ N : \text{測定日数} \end{array} \right.$

## 道内空港運営の民間委託について

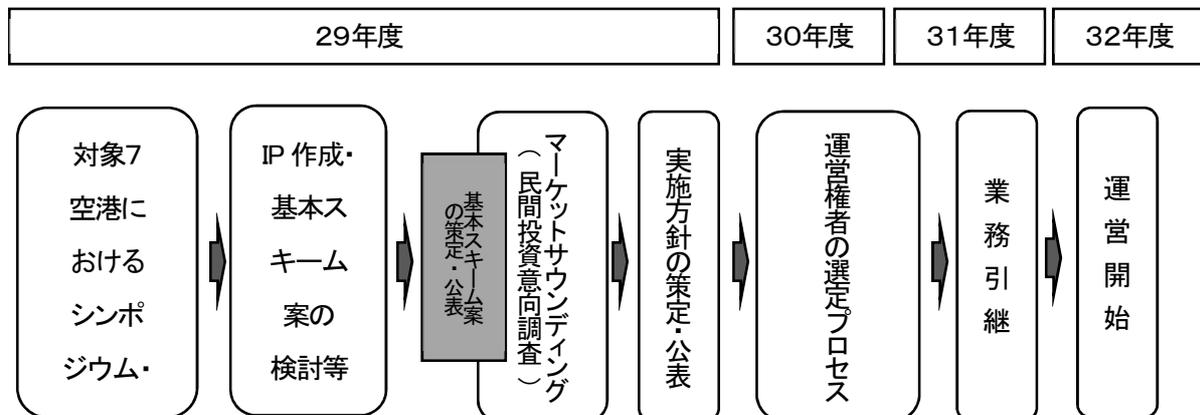
### ■北海道における空港民間委託の取組について

H25.7 「民活空港運営法」施行

H28.12 北海道発の提案「北海道における空港運営戦略の推進」を国へ提出



### ■道内7空港の一括民間委託に向けたプロセス（想定）



## 新千歳空港における最近の動向について

## 1 深夜・早朝時間帯における国内定期便

(H29年夏ダイヤ：平成29年3月26日(日)～平成29年10月28日(土))

航空会社	路線・運航時刻	運航日等	備考
JAL	羽田 20:30 → 新千歳 22:00	毎日(7/1～8/31は22:05着)	
	羽田 21:05 → 新千歳 22:35	※	新規運航便
	新千歳 21:55 → 羽田 23:30		新規運航便
ANA	新千歳 21:50 → 羽田 23:30	毎日	
	羽田 20:40 → 新千歳 22:15	毎日	
	関西 20:15 → 新千歳 22:05	毎日	新規運航便
	羽田 1:05 → 新千歳 2:45	3/28～10/28の火～土曜日	貨物便
	新千歳 1:20 → 羽田 3:00	(5/2～6, 7/18, 8/12・15・16, 9/19, 10/10を除く)	貨物便
SKY	羽田 20:30 → 新千歳 22:05	毎日	
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	7/14～9/30の毎日	
	新千歳 0:10 → 羽田 2:00	7/15～10/1の毎日	
ADO	仙台 20:45 → 新千歳 22:00	毎日	
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	毎日	
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	9/1～10/27の金・日曜日 及び	
	新千歳 22:20 → 羽田 23:55	4/28・30, 7/14・17・30, 8/10・13, 9/18, 10/7・9 (10/13～27は35分早着)	
VNL	成田 20:15 → 新千歳 22:00	毎日	

(JAL:日本航空、ANA:全日本空輸、SKY:スカイマーク、ADO:エアドゥ、VNL:ハネリア)

※ 4/21・23・28, 5/2・7・12・14・19・21・26・28, 6/2・4・9・11・16・18・23・25, 7/7・9・14・17・21・28, 8/4・6・9～12・14～27, 9/1・3・18, 10/9・13 (4月は10分早発5分早着、5月は5分早発、8/10・12・14・15・17・19・21・22・24・26, 9/18は5分早発、9/1・3は45分早発、10/9は10分早発5分早着、10/13は50分早発45分早着)

## 2 深夜・早朝時間帯における国際臨時・チャーター便 (平成29年7月末現在)

国・方面		H27年度	H28年度	H29年度	備考
インドネシア	ジャカルタ	1			到着便(6:20)
	デンパサール	1			到着便(6:50)
韓国	仁川(インチョン)	2			出発便(22:25)
	清州(チョンジュ)		7		出発便(22:30)
	務安(ムアン)		1	1	出発便(22:20)
				8	到着便(22:20)/出発便(23:20)
	済州(チェジュ)			4	到着便(1:15)/出発便(3:25)
グアム	グアム	2	2		出発便(22:10)
合計		6	20	12	